

緊急特別講演会

「内部被ばくを防ぐための調理法と栄養学」

本当は、放射能のことが気になるけれど・よくわからない方へ
調理法で放射線を低減することができる。

食べ物で防ぐことができることを知ってもらいたい。

内部被ばくを防ぐための放射線防御学を学びましょう！

講師：白石久二雄 氏 「講演＋質疑応答」

<プロフィール>

北海道大学大学院農学研究科農芸化学専攻博士課程修了。

科学技術庁放射線医学総合研究所環境放射生態学研究部に入所。

独立行政法人放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センター

被ばく線量評価部内部被ばく線量評価室長を経て、昨年定年退職。

日本国民の放射線防護の観点から環境中に存在する自然並びに人工放射性物質がどのような経路を経て人の口に入るか、日本人特有の食生活を考慮しながら「食物による内部被ばく線量研究」を行って来た。チェルノブイリ事故後は1989年から約20年間、何度も現地を訪問し、現地研究者と国際共同研究を行った。事故後に現地の医師や専門家が著作して汚染地域住民に配布した「チェルノブイリ：放射能と栄養」を2000年に翻訳出版。9月に緊急出版された姉妹本「福島原発事故 放射能と栄養」の著者。

「食品からの内部被ばく低減化」に関してTV出演、雑誌取材多数

9月21日（水）開場 12：30 開演 13：00 15時終了予定

那須塩原市黒磯文化会館 大ホール

那須塩原市上厚崎 490 番地

◆加費300円

主催：白石久二雄先生講演会実行委員会

共催：よつ葉生協

協力：那須塩原 放射能から子供を守る会

<お問合せ> メール miemama73@mail.goo.ne.jp

TEL.080-3509-5607

知って学んで
行動して・・・
明るい未来を
一緒に創って
行きましょう。